

富山県内 木造・木質化 事例集



©Nacasa & Partners



令和8年3月発行

はじめに

まち
都市の木造化推進法の下、ウッド・チェンジの取組は全国で進められており、富山県でもウッド・チェンジの取組が進んでいます。

しかしながら、未だに多くの方が、木造建築物や木材をふんだんに使った施設が県内に数多くあることをご存じありません。この冊子では、県内の建築物での木造・木質化事例を集め、多くの方に木造建築物の存在に気づいてもらうことを目的に作成しています。

この事例集では、国・県の補助金を活用して建てた建築物や、県内の建築設計事務所、木材産業各社のWEBページで施工実績として公開されている多くの木造・木質化施設の中から、各種賞を受賞された施設や、近年竣工したものを中心に掲載しています。

この事例集をご覧になった多くの皆さんが、「言われてみればここにも木材が使われている！」と気づいていただけることに期待しています。施設に実際に訪れた際には木の良さを体感してみてください。

事例集は適宜、事例の追加・更新を行い、より充実したものとしていく予定としております。事例集をご覧になり、追加したい物件をご存じの方は、発行元へぜひお知らせいただきますよう、お願いいたします。



※「ウッド・チェンジ」とは、
・身の回りのものを木に変える
・木を暮らしに取り入れる
・建築物を木造・木質化する
など、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

県産材活用のすすめ

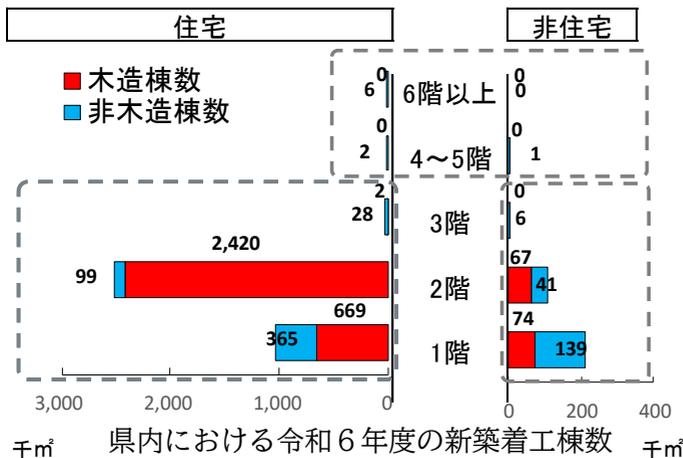
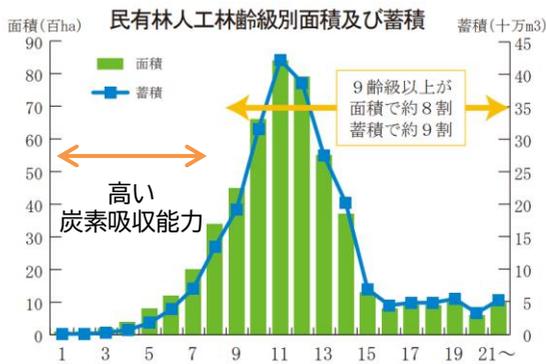
県産材活用のすすめ

地元で育った作物を、地元で食べる。食べ物での地産地消は幅広く実践されていますが、地元で育った木を、地元の建物で使う。そうした建築物での地産地消は、まだまだ進んでいません。県内で伐採した材を、県内で製材し、県内での建築に使うことにより、地域に仕事が生まれ、地域経済が潤うこととなります。



富山県の県土に占める森林面積は3分の2と森林が豊富にあります。また、人工林は多くがスギを主体とした林であり、そのうち、建築用材に適した41年生（9齢級）以上の森林が、面積で8割、蓄積では9割と、多くの森林が利用期を迎えています。

若い森林の方が、成熟した森林よりも成長が旺盛なことから、木々の成長に伴う炭素固定量も、若い森林の方が大きく、カーボンニュートラルの実現のためには、木材を伐って、使って、再び植えて、育てていくことが必要です。



県内における新築の着工棟数は、住宅で8割以上、非住宅でも、4割以上（2階建てでは6割以上）が木造となっており、県内では多くの木造建築物が建てられています。

次のページから、県産材を使うことによる補助金を紹介します。

是非とやま県産材をご活用ください。



とやまの木で家づくり

応援します!!

(とやまの木で家づくり支援事業)

補助金額
最大40万円/棟



補助条件

- 自ら居住する木造住宅であること
- 県産材を1m³以上使用すること
- 県内に事業所を有する業者が施工すること

補助金の額

- 1棟あたり補助上限額: 40万円
- 県産材の部材ごとに補助単価を設定

造作材(天井、床、腰壁、外構部など)	2万円/m ²
構造材(柱、梁、桁など)	1万円/m ²
下地材(間柱、貫、胴縁など)	5千円/m ²

手続きの流れ

事業計画認定申請書

事業計画認定通知

現地確認

補助金交付申請書

交付決定通知

住宅完成予定日の
1か月前までに提出
※下記HPから
申請可能です

住宅完成後3か月以内に提出



その他

- 補助要件は事業計画の認定年度にかかわらず、補助金交付申請書を受理した年度の実施要領によります。
- 富山県森林政策課のHPで詳細情報の確認や様式のダウンロードを行うことができます。

問合せ先

富山県農林水産部森林政策課 木材利用推進係
〒930-0004 富山市桜橋通り5-13 富山興銀ビル4階
TEL:076-444-3388

とやまの木で家づくり





新川むつみ園
(入善町)



たんぼぼ保育園
(黒部市)



能作 (高岡市)

木の香るとやまの街づくり事業

県民の方が広く利用する施設の木造化や内装木質化への
県産材使用に対し、その経費の一部を助成します！



富山県北方領土資料室
(黒部市)



あいの風とやま鉄道
観光列車



県産材の積み木

補助対象施設

- 公共施設（学校、社会福祉施設、保育所、病院、図書館、待合所等）
- 不特定多数の方が利用する民間施設（居住・事務スペース等は除きます）

補助対象・補助率

- 構造材：県産材 1 m³あたり 1 万円
- 造作材：県産材 1 m²あたり 5 千円
- 備品：導入にかかる経費の 1/2 以内

遊具も補助対象に含まれます！

補助金額の上限

- 新築・改修等の場合：1施設あたり 2 0 0 万円まで
- 備品のみを導入する場合：1施設あたり 1 0 0 万円まで

募集期間

先着順で募集します。



主な補助対象施設

○公共施設

学校、社会福祉施設(保育所、老人ホーム、福祉ホーム等)、病院等医療施設、社会教育施設(図書館、公民館等)、運動施設(体育館、水泳場等)、旅客の待合所(駅、空港、サービスエリア、バス停等)

○その他不特定多数の利用が見込める施設

観光施設、金融機関店舗、旅館・ホテル、飲食・物販店舗等(居住・事務スペースを除く)

※補助対象や交付条件については、実施要領又はホームページをご確認ください。

補助金の考え方(例)

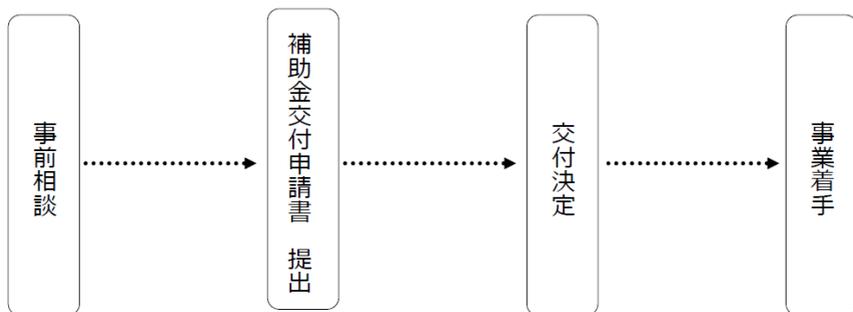
構造材(柱、梁、桁等)	50 m ³
造作材(フローリング、腰板等)	100 m ²
備品(テーブル、棚) 導入費	60 万円



<補助金額>

構造材50m³ × 1万円 + 造作材100m² × 5千円 + 備品60万円 × 1/2 = 130万円

事業申し込みの流れ



- ・ 補助対象の判断も含めて、計画段階からご相談ください。
- ・ 事業の着手(建築工事の契約等)前の交付決定が必要です。

問い合わせは...

富山県農林水産部 森林政策課 木材利用推進係
〒930-0004 富山市桜橋通り5-13 富山興銀ビル4階
TEL 076-444-3388

実施要領、申請書等はHPをご覧ください!



その他の木造で使える助成制度の紹介

優良木造建築物等整備推進事業（国交省）

©Nacása & Partners



一般公募（例年4月頃公募）

補助の要件（耐火・準耐火構造に限る）

- ・共同住宅等 階数が4以上
 - ・非住宅 階数が3以上
or 延床面積3,000㎡以上
- ZEH, ZEB水準を満たす建築物

補助金額

- ・調査設計計画費
木造化に係る費用の1/2以内
- ・建設工事費
木造化による係増し費用の1/3～1/2以内
or建設工事費の7～10%以内
（上限2億～3億円）

県内での採択事例

YKKパッシブタウン第五街区



©Nacása & Partners



CLT活用建築物等実証事業（林野庁）

一般公募（例年6月頃公募）

補助の要件

- ・CLTを活用した建築物
- ・協議会を作成し、
課題の解決等を実証する必要あり

補助金額

- ・建築費等 3/10 or 1/2
 - ・協議会運営費 定額
- 上限1億円

県内での採択事例

上 T&Tウスキー熟成倉庫
下 ストローグ本社社屋



JAS構造材実証支援事業（林野庁）



富山県木材組合連合会へ建設業者が事業申請（例年6月頃）

補助の要件

- ・ JAS構造材活用宣言の登録
- ・ JAS構造材の使用

補助金額

- ・ JAS構造材使用量 6万円/m³
- ・ CLTの場合 13万円/m³

上限1,500万円

（延床面積3,000m²以上は3,000万円）



県内での採択事例

上 射水一条郵便局

下 ウッドリンク事務所



その他の事業

環境省

- ・ ZEB、ZEH化する場合のシステム等導入経費の補助事業に、木材利用促進協定の締結者やCLT等を利用した場合の優先採択枠（補助対象経費の2/3～1/4補助）

他にも、個別の目的に応じた補助金等があり、林野庁が一覧をまとめています。

【建築物の木造化・木質化に活用可能な補助事業・制度等一覧】

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuzozigyoku.html>



※こちらで記載している事業内容は概略であり、詳細は各事業の詳細ページをご参照ください。

木造で役立つHP・冊子の紹介

- ・とやま県産材活用の手引き「とやま生まれを、とやまで活かす。」

<https://www.pref.toyama.jp/1603/sangyou/nourinsu/isan/ringyou/mokuzai/kj00020208.html>



- ・富山県公共建築物木造化の手引き「みんなの施設を木で造ろう。」

<https://www.pref.toyama.jp/1603/kurashi/seikatsu/sumai/kj00013035.html>



- ・林野庁 木材・木造建築物関係のハンドブック

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/handbook.html>



- ・民間建築物等における木材利用促進に向けた協議会（ウッド・チェンジ協議会）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wckyougikai.html>



- ・ここまでできる木造建築のすすめ

<https://kiwoikasu.or.jp/technology/406.html>

- ・建てるのなら、木造で
～身近なまちの建物から中大規模建築まで～

<https://www.howtec.or.jp/files/libs/4389/2022092100919842.pdf>

